

9月22日から3日間にわたって地元須賀川市の須賀川アリーナを会場に福島県卓球選手権兼全日本卓球選手権福島県予選が開催され、本校からも多数の選手が出場しました。

初日に行われたジュニアシングルの部では、多数の選手が2回戦、3回戦へと駒を進めることができました。特に男子シングルスでは、2名

(宇佐見君、菊地君)の選手がランク決定戦まで勝ち進み、B16入りに大きな期待がかかりました。しかし、善戦むなく両名ともに帝京安積高校の選手に惜敗し、残念ながら初のランク入りを果たすことはできませんでした。



また、2日目以降のダブルスや一般シングルの部は、全日本選手権大会への出場者を選ぶための大会と言うことで、大学生や社会人の強豪選手が多数出場していたこともあり、非常にレベルの高い大会となりました。従ってなかなか勝ち星に恵まれず、大学生や社会人選手との実力の違いを思い知らされる結果となりました。今後は、今回の敗戦の原因を各自が客観的に分析し、10月に行われる地区新人大会へのバネにしてくれることを心から期待しています。

さらに、今回は地元開催ということで、試合に出場しない選手も全員が、会場作成から補助役員、審判員、そして後片付けにいたる選手宣誓をする松浦君まで連日遅くまでご協力をいただきました。ありがとうございました。特に2日目に行われたダブルスは、接戦が相次ぎ閉館ぎりぎりの9時近くまで長引いてしまい、保護者の皆様には大変ご心配やご迷惑をおかけしました。しかし、幸いなことに、皆様のご協力のおかげで大会の方は、無事終了することができました。保護者の皆様のご理解とご協力に心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

これからは、10月下旬に行われる新人地区大会(白河市)での活躍を目標に、部員一人一人が、謙虚な心で卓球と向き合うと共に人間としての成長を図りながら、精一杯練習に取り組んでくれることを心から期待しております。今後とも保護者の皆様をはじめとして、関係者の皆様方のご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



熱戦を繰り広げる清陵の選手達

## ジュニアシングルス結果一覧

### 4回戦 (B16 ランク決定戦) 進出者



宇佐見 彩斗 (2年・電子機械科・須二中)  
菊地 康太 (1年・電子機械科・緑が丘中)

### 3回戦進出者

米田 悠真 (2年・情報会計科・明健中)  
松浦 拓真 (2年・電子機械科・浅川中)  
仲野 陽翔 (1年・情報電子科・須三中)  
古川 魁 (1年・電子機械科・郡四中)  
岡部 珠美 (2年・情報処理科・古殿中)



### 2回戦進出者



古川 叶梧 (2年・情報処理科・御館中)  
宗像 涼太 (2年・情報処理科・須二中)  
荒井 駿斗 (1年・情報電子科・浅川中)  
鈴木 輝瑠 (1年・情報処理科・中島中)  
上遠野 桃花 (2年・情報処理科・鏡石中)  
吉田 悠莉 (2年・情報処理科・矢吹中)

その他の選手は、初戦で敗退。

### 《10月の大会日程》

- ・10/8 (月) 須賀川市市民体育祭卓球大会 (須賀川アリーナ)
- ・10/29 (月) ~ 10/31 (水) 県南地区新人卓球大会 (白河中央体育館)

※来月は、全国大会への第一歩となる大切な県南地区新人大会があります。季節の変わり目なので体調管理も含めて、保護者の皆様方のご理解とご協力方宜しくお願いいたします。



混合ダブルスの一コマ



熱戦を繰り広げる選手達



熱戦の舞台となった須賀川アリーナ

ごらんの『清陵情報高校卓球部通信』は、本校のホームページでも閲覧頂けます。  
アドレス：<https://seiryojyoho-h.fcs.ed.jp>→ウェブ サイト→新着情報でアクセスできます。